

平成 20 年度東海・北陸地区国立高等専門学校技術職員研修 報告書

技術室 電気電子情報班

原田 龍一

1. 目的

この研修は、東海・北陸地区の国立高等専門学校に勤務する教室系技術職員に対して、その職務に必要な専門的知識を修得させるとともに相互啓発の機会を与えることにより、技術職員の資質向上を図ることを目的とする。

2. 日程及び会場

平成 20 年 7 月 30 日～8 月 1 日

富山商船高等専門学校

3. 研修内容

1 日目

- ・特別講義 校長 千葉貢
- ・品質工学

2 日目

- ・ロボット関係 ・安全管理 ・コロイド，微粒子
- ・企業見学 (株)生産技術

3 日目

- ・ネットセキュリティ ・知的財産 ・健康管理
- ・自由討議

テーマ 1 「これからの技術職員に期待されること」

テーマ 2 「技術職員が抱えている問題」

テーマ 3 「今後の東海・北陸地区高等専門学校技術者研修の在り方」

4. 所感

今回の研修で特に印象深かったのが、企業見学と自由討議であった。今回見学に行った(株)生産技術はロボット機械製造，販売，レンタルを行なっている会社で、踊りをおどるロボット，ルービックキューブを完成させるロボット等、様々な最先端のロボットを見ることができた。自由討議では、今後の技術職員の在り方，直面している問題等について討議を行なった。人員削減，技術継承等各高専の抱える悩みは共通であり、一人に仕事が集中しないよう技術職員同士がお互いに助け合っていくことが今後はより重要になってくるであろうとの見解であった。